

ほん
こども版

大和市学校教育情報新聞

令和6年(2024年)10月 大和市教育委員会 発行

まなびやまと



大和市
イベンツキャラクター
ヤマダくん



かみわだしょうがっこう 1年生を迎える会



みなみりんかんちゅうがっこう 「スタンドパイプ」



しもふくだしょうがっこう 「国際交流(5年生)」



そうやぎしょうがっこう 「スタンドパイプ」



かみわだちゅうがっこう 「宿泊行事キャンプ」



ひきじだいしょうがっこう 「40周年記念行事」



しげやちゅうがっこう 「華道部」



ちゅうおうりんかんしょうがっこう 「生活科の授業」

今年も市内の学校には子どもたちの元気な声や笑顔があふれています。
そんな姿を一緒にのぞいてみましょう。(くわしくは2・3面)

なかま えがお まな
仲間がいるから笑顔があふれる！
学びがいっぱい！



やまとしょうがっこう ねんせい 大和小学校「ようこそ1年生」

5月2日(木)、大和小学校で「ようこそ1年生」が開催されました。Chromebookを活用したライブ配信による開催で、入学したばかりの1年生のために、メダルのプレゼントやメッセージ動画、行事紹介、合奏、校歌紹介など、心のもった出し物がたくさん用意されました。大和小学校に関する〇×クイズでは、正解が発表されるたびに、「やったー!」と歓声が上がりと、とても盛り上がりました。子どもたちは各教室から大型モニターを通して楽しい時間を共有しました。



出された問題に〇×で答える様子



大型モニターに注目する1年生



別室からライブ配信を行う児童会運営委員

市内小中学校ではどんな行事が行われたのでしょうか。写真を使って紹介し、学校で学び合うことの魅力に迫ります。



ひとまなあ ととつながりがり学び合う 学校の魅力に迫る!

ひきじだいしょうがっこう しゅうねんきねんぎょうじ 引地台小学校「40周年記念行事」

6月22日(土)、40周年記念行事が引地台小学校の体育館で行われ、参加者全員でお祝いました。行事では、マスコットキャラクターの紹介や題字披露などがあり、とくに引地台中学校・吹奏楽部の記念演奏のときには、「♪ジャンボリミッキー」「♪Bling-Bang-Bang-Born」に合わせて、子どもたちは一緒に歌ったり踊ったりするなど盛り上がりました。



↑中学生の素敵な演奏に、盛り上がる子どもたち

みなみりんかんちゅうがっこう 南林間中学校「スタンドパイプ」

6月5日(水)、スタンドパイプの使い方についての実技講習会が南林間中学校で開かれました。市内に537台のスタンドパイプ消火資機材がありますが、多くの生徒は初めて知った様子。生徒たちは消防団の話真剣に聞き、防災への取り組みについて理解するとともに、スタンドパイプの必要性や使い方について学びました。



水が出ているときはその反動で重いからしっかり持たないといけない



放水の準備ができました!

放水の準備ができたことを離れた仲間にも手を挙げて伝達する練習

かみわだちゅうがっこう 上和田中学校「キャンプ」

9月4日(水)・5日(木)、自然豊かな「このまきわキャンプ場」で1泊2日のキャンプが行われました。生徒たちは川に入り涼んだり、ニジマスのつかみ取りを体験したりと自然を楽しんでいました。



ニジマスをよく狙って…

水がきれいで冷たくて気持ち良い

獲れたよ!

食べやすいようにさばきます

野外炊事では飯盒で炊いたご飯に、日中捕獲したニジマスと豚汁をおかずにして美味しく食べました。

そして日が暮れたらお楽しみキャンプファイヤー。皆で盛り上がり仲間との絆が深まりました。



◇実行委員長の言葉

一番心に残ったことは、キャンプファイヤーです。私はエールマスターとしてキャンプファイヤーの司会をしていました。大きな声を出さないといけないから練習も本番も大変でしたが、やり切った後は成功してとても楽しかったし、嬉しかったです。特に最初の一言目は練習でも中々うまくいなくて本番も大きな声を出せるか不安でしたが、大きな声を出せてよかったです。セリフ、レク、スタンツ、歌、全てが完璧に進んだわけではなくて、詰まるどころや焦るところもありましたが、みんなで何回も集まり練習したので、それらも全部含めて最高のキャンプファイヤーになりました。



しもふくだしょうがっこう 下福田小学校「インドネシアの学校との国際交流」

9月11日(水)、下福田小学校はインドネシアの学校*に所属する4名の児童と交流を行いました。



どんなお友達が来たのかな

早く来ないかな~

次は日本を紹介する時間。日本の文化や芸術、食事などについて子どもたちが工夫を凝らして紹介しました。



お箸使うのとても上手~

ひらがなの紹介。自分の名前を日本食の紹介。箸の使い方も50音表を使い、指で教えながら伝えました。箸を使う練習を書いてももらいました。楽しそうに行っていました。

教室では初めに、インドネシアの児童から自己紹介がありました。その中で「Terima kasih」という言葉がたくさん使われました。テレマカシとはインドネシア語で「ありがとう」という意味です。この後、子どもたちは「テレマカシ」と伝え合いながら、交流を進めていきました。



自己紹介の様子



伝統的な文化や芸術の紹介。Chromebookの翻訳機能や動画を利用して説明していました。

*学校におけるESD(持続可能な開発のための教育)に関する優れた取り組みを表彰する事業において優勝したAl-Ya' Lu Super Elementary School

おらが学校
「50周年の節目に向かって」
大和市立大野原小学校

◇大野原小学校の誕生◇

大野原小学校は、31学級736名の児童が在籍しています。令和7年には、学校創立50周年を迎えます。昭和51年開校当時の児童数は、新1年生164名を含め853名だったそうです。

◇校章の由来◇

大野原小学校の校章には3本のペンが描かれています。なぜペンが3本なのかというと、開校するにあたり西鶴間小379名・草柳小136名・大和小174名の児童が分かれて通って来たからです。3本のペンは、この3校の子どもたちで構成されていたことと、「勉学の精神」の2つの意味があります。また、校章の中央には大和市の木「山ぎくら」が描かれており、協力・団結の精神が表されています。

◇児童会活動・協力し合う仲間づくり◇



本校50年の歴史の中で取り組まれてきた特別活動の特色の一つ「異年齢集団での活動」を紹介します。

【わんぱく活動】

1〜6年生までの縦割りグループで、ロング昼休みに教室や校庭、体育館や屋上を使い、みんなで一緒に遊びます。運営委員会は、遊び場を決める抽選会を行ったり、児童会だより「大野原タイムズ」で遊びの紹介をしたりなど、わんぱく活動全体の運営を行っています。

1年生のお迎えや遊びの進行など、グループ活動を中心となつて進めるのは、経験を積んできた6年生です。ドローケイや鬼ごっこ、ドッジビー、何でもバスケットなど、毎回いろいろな遊びを楽しんでいます。



【チャレンジ泉の森】

学区にある自然豊かな「泉の森」まで、縦割りのわんぱくグループで遠足に行きます。何と、児童会全校遠足は創立20年目から始まり、30年の歴史を刻みます。こうして、楽しい遠足にするために、リーダー会議やグループ会議等の事前準備を行い、当日を迎えています。



いざ出発！グループ毎に決めたルートで泉の森を目指します。森の中では、10個のポイントでネイチャーゲームやフィールドゲームにみんなで協力しながら挑戦します。遠足を通して、歩き疲れた低学年を励ます上級生の姿や知恵を出し合い協力してゲームに挑む姿、「おにぎり」をみんなで美味しくしようとほおばる様子など、異年齢集団行事ならではの微笑ましい姿が見られました。

保護者・地域のボランティアの方々より安全見守りの協力を得て、全校遠足は大野原小学校の今に続く児童会行事の一つとなっています。



部活動紹介

渋谷中学校の和室を訪れると、生徒たちは静かに花と向き合い、先生に教わりながら正座をして花を生けていました。

当日に生けた花はバラ・ルスカスグリーン・ゴッドセフィアナ・スターチス・ケイトウの計5種類。バラをどの位置にするのか、大きく流れるように曲がっている葉はどのよう

な向きが良いのかなど、試行錯誤をしながら個性豊かな作品に仕上げていきます。

3年生のある生徒は「花を通じて自分らしさを表現できることがこの部活の魅力です」と話していました



渋谷中学校 華道部



部活の雰囲気はアットホームです。各学年の部員が、それぞれ自分のペースで月1回の活動を楽しんでいます。インタビュー中にも休憩のタイミングでダンスを踊ってみんなを和ませている様子が見られました。

部長は「運動部のように競い合って高め合うことももちろん素晴らしいことですが、華道部でしか体験できない自分の思いを自由に表現する良さもあるんです」と話していました。部長の言葉通り、一人一人の個性を尊重できる華道部は部員と先生と花それぞれが主役の素敵な部活動でした。

こども版「まなびやまと」は、開かれた教育行政の一環として、小中学生に向け、本市における各学校の教育活動や教育委員会の事業を、具体的にお知らせしようとするものです。お読みいただき、ご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。